①授業展開（２時間）

**太字は教材ツール**

|  |  |
| --- | --- |
| ○学習活動・期待する生徒の様子やことば | 指導上の留意点○教師の手立てや支援　☆評価・発達支援の観点からの配慮事項 |
| **➊ワークシート（人数分コピー）**○自分の消費における選択の基準を振り返る。○４つの昼食例から1つを選択し、理由とともに記入する。・味、値段、安全性など、自分にとっての価値判断で行っている。○班ごとに担当を決め、昼食例ごとに集まり、それぞ　れの選択がどんな社会をつくっていくのかをまとめ　　ていく。　　　　　　　　　　　　 　**➌キーワードカード生徒　　➍考えようシート（各担当人数分コピー）➎情報カード生徒**・リーダーを中心にして、私、社会、自然環境の３つの視点から食の選択の影響を考えていく。○班に戻り、お互いの学びを受け取り、相手に正確　に伝え、ワークシートにまとめる。○まとめから、自分にとって良く、社会や自然環境へ　の負担の少ない昼食の選択を考える。・どのように自分の手元にくるのかを考えて選ぶ。○ワークシートへ記入をし、自分の意識の変容を振り　　返る。・選択することが支援する一票になる。・安さだけではない商品選択の仕方があることを知　　る。○友人とワークシートの交換を行い、様々な考えを知　り、学びを深める。・生活の違いを意識し、考えを深める。・自分の発言や行動が社会に影響を与えることに気づく。○本時の振り返りを行う。・消費が環境やよりよい社会の形成とつながっていることに気づく。 | ○黒板に資料を提示する。　　　　　　　　　➋**弁当カード**○自分と友人の意見に違いと共通点があることに気づ　　かせる発問をする。　・ファストフードを楽しんでいる？　・おいしさの次には安全性？値段？○本時の流れを説明し、本時の目標を黒板に示す。食の選択から、よりよい現在と未来を考えよう。・・・私・社会・自然環境・・・消費者としての意識を高めよう！○自分の生活と「社会」「自然環境」とのつながりを考える８つのキーワードを示す。　　　➌**キーワードカード教師****➎情報カード教師**・プラス面とマイナス面と両方があることに気づかせる。・自分についての課題が社会、自然環境につながることに気づかせる。・比較、検討させることから社会の在り方を考えさせる。○よりよい現在と未来の考え方を示す。○私たちが日常的に行っている生活行動である「買い　物」の基準を考えることで環境への負担を最小限に　　抑えながら、豊かな生活を楽しみ、公正な社会へと　つなげることができることに気づかせる。**➏まとめ用フリップ**・思いやりをもち、誰もが暮らしやすい社会を目指すことを提案する。☆消費が持つ影響力が理解できている。（ワークシート）☆持続可能な消費の実践を目指している。（ワークシート）**➏まとめ用フリップ**○次時からの学習内容を説明する。 |